

WAM 通信

Women and Men Press

でもあなたといっしょ
平成26年1月
44号
WAM通信
さいちい

まだ間に合う ハンサムロードへの たびだち 出発



INDEX

- 01 特集 まだ間に合う
ハンサムロードへの^{たびだち}出発
- 04 ハンサムなあなたへメッセージ
- 05 WAM百景③
大学との連携で新たな展開
- 06 Book Guide

■ WAM通信44号の題字について
今回の題字(ロゴ)は、題字募集で入選された
東奈良一丁目の伏木千絵さんの作品です。

まだ間に合う

ハンサムロードへの出発

たびだち

それぞれの立ち位置、世代や肩書きを越え、白熱のおしゃべりを展開した3人の男性たち。育児や夫婦関係、そして自立についての心にしみるメッセージを、すべての「ハンサム」たちに贈ります。

イクメン？ イクメンもどき？

司会 女性が社会を動かしているという印象を持つこともありますか、いかがですか。

木下 日本の女性の社会進出率は一〇五位なんです。ね。「女の人、活躍してるよね」という感覚とはギャップがありますね。

岡田 学生生活の中では男女は対等で平等だと感じて来たので、社会に出たとたんに差がつくのはなんでかな〜と思います。一〇五位は残念ですね。

加藤 わたしの現役時代は、女性が能力を十分発揮できていないと感じることもありましたが、まだ世の中変わっていないのでしょうか。

木下 依然変わっていないところも多いですね。ぼくはイクメンという言葉を早くこの世の中からなくしたいと思っています。育児を楽しめればいいじゃん。笑ってるパパがいいじゃん。と。妻と夫の両方に一緒に子育てしている感覚があ

ればいいですよ。ゴミを出すだけでも、たまの休みに子どもと遊ぶだけでもかまわないんです。対外的に分かりやすい事だけやって、妻と気持ち共有できていないのは、イクメンもどきって呼んでます。(笑)

子育てで分母が100に!?

岡田 ぼくも二十歳を超えまして、先輩などで結婚する人も出てきたんですね。その先輩たちを見て、仕事から帰ってきた後、二人で家事をするというのが結構自然にできているのかなと思うのですが。

木下 結婚した当初はパートナーと家事も育児も分担しようと、夫は「十のうち四やるよ、お前六やってくれ」というんですね。子どもが生まれたら、夫は「ぼくが十のうち六やるよ」と言っていて、結構イクメンのつもりでいる。でも子育てによって妻は分母が百になっているから割合が下がっているのに気付けないんです。子どもが夜泣きをして妻がストレスがたまっても、夫は



摂南大学2回生の岡田容幸さん。NPO法人NLA奈良県実行委員会に所属。元お笑い芸人であり、現在はバイクや車でレースに参戦中。1月のWAMとの連携事業では、企画のリーダーも務める。



4歳と8歳の2女の父親である木下栄一さん。父親の子育て支援を行うNPO法人に所属し、日々「父親業」に奮闘中。茨木市子ども育成支援会議委員。1月からプレパパ・プレママ向け講座をローズWAMにて開催予定。

「ぼくだってゴミ捨ても風呂掃除もトイレ掃除もやってるじゃん。あと何しろってんだよ」というのが多い。

岡田 多くの両親もどちらかと言えば昔型で、父親が仕事人間、母親が育児・家事全般をしていますが。自分の育った家庭が見本になっています。

木下 でも世の中変わってきて、今は共働き世帯が60%超えましたからね。(※1)

手伝うというのはNGワード!?

木下 「手伝おうか」っていうと「手伝うって何よーあなたの子どもでしょ。」って。男性は好意的に言ったつもりがカチンとくる。子育てに関して共感がないから「手伝う」っていう言葉になるんです。

「共感」は男女共同参画のキーワード。男と女が相對しているのではなく、共感しあえればうまくいくと思います。

加藤 共感の前に、気づきが大事ですよね。気づきからこそ自分のものとして感じられる。

気づかない人はね、できない理由をいうんです。それをし続けると、誰も指摘してくれなくなるのにな。

木下 気づくって難しいなあ。ぼくも気付けなかったわ。三年前に転職するまでは、会社に住んで家に寝る生活をしていました。でも家庭も子どもも大好きだしイクメンのつもりだった。

岡田 ぼくは女性だけがやりたいことを我慢するということのも納得できないので、お互いサポー

トしあつていけたらいいなと思います。

司会 男女共同参画といえば男性が変わって、女性が居心地がよくなるというイメージでしたが、どっちもが居心地良く共感しあえるようにならないと。男性が、あるいは女性が我慢して成り立つような社会は違うかなと思うんですね。いつ立って頑張らんでもいい。無理なく、できることからやればいいんですよ。

木下 無理しなくていいんだけど、共感できているかどうかが大事ですよ。

自分がお茶を飲みたいなと思ったら自分でいれる。そして、相手の分もいれる。そういう相手を思いやれることからやりましょう。それがスタートでいいと思うんですよ。

**世界経済フォーラムが
平成25年10月に発表した
男女平等ランキング**

日本：105位/136ヶ国中

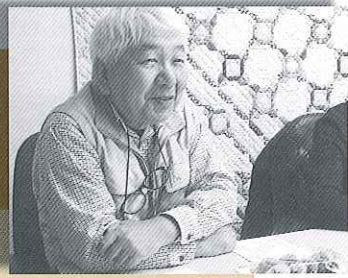
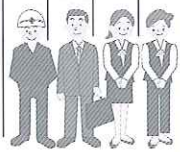
男女格差の小さい国

1位 (1位)	アイスランド
2 (2)	フィンランド
3 (3)	ノルウェー
4 (4)	スウェーデン
5 (8)	フィリピン
6 (5)	アイルランド
7 (6)	ニュージーランド
8 (7)	デンマーク
9 (10)	スイス
10 (9)	ニカラグア
14 (13)	ドイツ
18 (18)	英国
20 (21)	カナダ
23 (22)	米国
45 (57)	フランス
61 (59)	ロシア
69 (69)	中国
71 (80)	イタリア
105 (101)	日本
111 (108)	韓国

カッコ内は昨年
の数字

**日本と
1位アイスランド
の分野別順位**

	経済活動への参加と機会	教育	健康と生存	政治への関与
日本	104位	91位	34位	118位
アイスランド	22位	1位	97位	1位



元モーレツ社員、今はボランティア活動などに大活躍の加藤 貢さん。妻の勧めで始めた料理は今やホームパーティーでも大好評。

出典：朝日新聞 平成25年11月15日付

結論言っちゃダメですか？

岡田 いい話が聞けました。ちょっと怖いなあって話もありましたけど。(笑)女性も男性も変わらないといけなかな。お互い気付き・共感できることが求められているのかなと。君のことをわかりたいからって話を聞くことが大事なのかな。

木下 ある調査によると女性は一日に二万語、男性は六千語をしゃべるそうです。(※2)

男の人は六千語を仕事で使っちゃやう。それに対して、育児中の女の人は赤ん坊といるので会話をしていない。で、帰宅した夫に「ほら、しめたー」とダァーっと二万語分の(男性からすると)とりとめのない話をする。男性は結論を言いたくなる。でも女性は結論を求めているんじゃないくて、気持ちを聞いてほしいんですね。

司会 結論言っちゃダメですか？

木下 ダメなんですすよ！そうだね、大変だね。って傾聴する。必要なのは傾聴力ですね。

加藤 でも、仕事から帰ってきてしんどい時もあるやないですか。しゃべりたくないと思う時もね。そしたら態度でわかるんですね。

男のこれから、男の自立

司会 夫婦の間で子育ての面だけではなく、これからの将来へのお互いの思いとか考えも伝え合うべきだと思いますが、それについては？

岡田 これから社会に出て家庭を築くつもりはよくとしては、今日の話はとても参考になりました。最初からお互いを尊重し共感を大事にしていけば、自然にいい関係をつづけていけるのかなと思います。

加藤 私の場合、定年前にこれから何をしようかなあとなった時に「ぬれ落ち葉」にならないように、自立できるように何かを身につけたほうが良いと妻がアドバイスをくれました。

司会 そのアドバイスとは？

加藤 WAMの講座に参加してみたら？というもので、そうしました。最初に男の手料理を習って、ハマりましたね。あと、ボランテイア講座なども受け、今では月に5回ほどWAMのアシスタント活動をしています。とくに保育では何十年かぶりに小さい子どもと接することができて楽しんでいきます。

司会 なるほど。

子育て後のハンサムロードの一例というわけですね。「ハンサム」な男女が増えることは、男女共同参画社会の一つの姿だと思えます。今日はみなさま、ありがとうございました。

※1 総務省労働力調査

(H25年9月)

※2

約10年前のベストセラー「話を聞かない男、地図が読めない女」で男脳と女脳の違いの例として紹介された。

ハンサムロードの三カ条

- その1 “もどき”にならずに、自分のできることを当たり前にする。
- その2 できない理由を言う前に行動する。
- その3 気づきを大切にし、相手を否定せずに共感する。

第2回
かしもと所長
の

ローズWAM
所長
榎本佳子



ハンサムなあなたへメッセージ

～男女共同参画ですてきな関係を!～

子育て中の妻が夫にして欲しい事は「家事、子育てのすべて」と答えた人が多く、夫への期待度が高いようです。また、熟年の妻は「夫が退職すると、朝から夜まで一緒にぞっとするわ(ごめんなさい!)」とか、「生まれ変わっても夫婦になりたいか」という質問に男性の過半数はYESに対し、女性は4割もいないそうです。これは、女性と男性の性別役割分担「男だから、女だから」が根底にある意識差かもしれません。

男女共同参画社会ではワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)や夫婦でもお互いの個性を尊重しあう生き方を大切にしています。イクメン、家事メン、イクジイという言葉も生まれていますが、男性のあなたにとって生きやすい生活はどんな形ですか?

ハンサムな男性の家庭にはハンサムな女性がいます。この機会にお互いの関係や自分のハンサム度を見つめてくださいね。心のハンサム、すてきですね。

お待たせしました!

昼間の講座に参加できないあなたに朗報

1月から始まる「はじめてみましょう教室」第2弾では、「平日の昼間ではなかなか参加できない」と言う利用者の声を受けて平日夜間、土曜・日曜に講座を開催します。

講座は全部で7講座。仕事帰りに、週末に、いつもとはちょっと違った時間をWAMで過ごしてみませんか。

- スワロフスキーで作るアクセサリ「グルーデコ」
- 楽しく俳句
- だれでも簡単 紙工作ペーパーキリング
- 茶芸師と学ぶ中国茶
- 指で描くヒーリングアート
- 筆文字デザインで想いを伝えよう
- プレパパ&プレママLabo
親になるために知っておきたい先輩パパ&ママが伝える5つのこと

申込・お問合せは ローズWAM 072-620-9920まで

～大学との連携で新たな展開～

ノウハウを活かし講座やイベントで男女共同参画に取り組む

ローズWAMでは、地元の梅花女子大学や追手門学院大学をはじめ近隣の大阪大学、摂南大学等と連携し、男女共同参画社会を推進しています。

With 追手門学院大学

大学の授業を公開



善積京子教授

「大学生と学ぶ恋愛事情 ～これってDV?～」

11月27日(水)・12月4日(水)に終了。

舞台グループによる朗読劇の熟演や善積教授の講義もあり、デートDVを自分の問題として考える機会となりました。

With 摂南大学・梅花女子大学

大学生自身による企画



ひらたゆうや



らうどほいす

「若者が考える男女共同参画社会って??」

- 日時 平成26年1月18日(土) 午後1時～3時
- 場所 男女共生センターローズWAM
- 内容 ライブ：ひらたゆうや
お笑い：らうどほいす
デートDVチェックシートなど

ワムホールのイベントは、先着180人。
その他は、自由参加。

～平成26年度新規市民アシスタントを募集します～

ローズWAMでは男女共同参画社会の推進を目指し、「事業・情報・保育・広報・舞台・相談」の6グループに分かれ、市民協働でさまざまな事業運営を行っています。あなたも男女共同参画を学びながら、市民アシスタント(有償ボランティア)としてローズWAMの運営に参加してみませんか？

業務中は一時保育(下記参照)が利用できます。

説明会の日程は次のとおりです。

- 日 時：平成26年1月25日(土)、午前10時～11時30分
- 場 所：男女共生センターローズWAM
- 申 込：1月8日(水)午前9時から電話(072-620-9920)または窓口まで
- 内 容：各グループの業務について 他
- 一時保育：あり(満一歳以上の未就学児・有料：要予約)

男性も活躍中！

今までの経験を活かしたい方、
新しいことにチャレンジしたい方、
ぜひ説明会にお越しください。

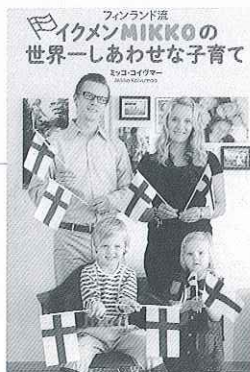
フィンランド流 イクメンMIKKOの 世界一しあわせな子育て

ミッコ・コイヴマー【著】

かまくら春秋社

2013年

D2-コ



フィンランドを訪れたらきっとこんな光景を目にしたいと思います。お相撲さんのように大きな身体をしたパパが、トイレのトイレでオムツを替える姿。無数のピアスを付けタトゥーを入れた若いパパが、慣れた手付きで子どもに食事を与える姿。

男性の人生の質や価値を高めることになる、心からうなずける一冊です。

絵本 カルボナーラ ～おいしい絵本を 召し上がれ!～

聞かせや、けいたろう【著】

フレーベル館

2010年

D2-キ



元保育士で元ストリートミュージシャンの絵本の読み聞かせ屋さん「絵本を子どもにも大人にも」の思いで書いた一冊。50冊以上の絵本が、けいたろう流キャッチコピーや、読み聞かせのエピソード&テクニックとともに紹介されています。「絵本は「糸・会・本」と書きます。人と人を結ぶ本だと、僕は思っています。」という筆者の言葉に、いつの時代にも通じる深い意味を感じます。

妻の病気の 9割は 夫がつくる

石蔵 文信【著】

マキノ出版

2012年

D2-イ



単なる夫が源(原因)でなった夫源病を治す内容ではなく、お互いに尊重しあうことの大切さや「ありがとう」「ごめんなさい」が大事な予防薬であることを気付かせる。

「夫婦は仲良くあらねばならない」という呪縛から解放されるヒントが綴られている一冊です。

ローズWAM

検索

ローズWAMまつりは、2月9日(日)9:30~20:30開催です
来て見て出会ってローズWAM ~つなげよう 未来へ~

ホームページアドレス

<http://www.rosewam.city.ibaraki.osaka.jp/>

ツイッターやっています!

【開所時間】午前9時から午後10時

(交流サロン・ネットワークギャラリーの利用は、午後7時まで)

【休所日】毎週火曜日

年末年始の休所日 12月28日~翌年1月4日まで

◆会議室・ホールを借りる

予約受付時間：午前9時~午後5時

利用時間：午前9時~午後9時30分

◆印刷工房を利用する

利用時間：午前9時~午後7時

※休所日を除く

詳しくはお問い合わせください。

★DV・恋人同士の付き合い・

(性)暴力の悩み電話相談(女性のみ)

専用電話 622-5757

毎週月~土曜日

午前10時~午後4時

★DV面接相談(女性のみ)

毎週月~土曜日 要予約

午前10時~午後4時

★専門家による女性の生き方

・自立相談(ハッピーライフ相談)

(女性のみ) 要予約

第2木曜日

午後1時~4時

★男性のための電話相談

620-9920

第3・4水曜日

午後6時30分~9時30分

★仕事なんでも相談

(男性可)

最終木曜日

午後1時~4時



★ワムワムよりみちトーク

(男性可) 要予約

第4木曜日

午前10時~正午

WAM
相談

予約電話番号

072-620-9920

・相談無料

・一時保育あり(有料・要予約)

※いずれも火曜・祝日は除く

編集後記

“ハンサム”と聞くと、顔だちの整った男性を想像する私です。思い起こすと20数年前の少女マンガのタイトルや、女性が主人公の人気ドラマのサブタイトルにハンサムという言葉が使われていたのです。

最近では、女性向け雑誌の中でハンサムという言葉がひっきりなしに使われています。顔だちの美しさだけではなく、きりっとしたすがすがしい雰囲気、堂々としたふるまいや生き方が“ハンサム”という言葉に集約されているようでとても素敵な言葉です。世代や環境、そして性別をも超越して、すべての方々の中の“ハンサム”がキラキラと輝きますように……。【編集長・K】



編集・発行

茨木市市民文化部 人権・男女共生課

茨木市立男女共生センターローズWAM

〒567-0882 茨木市元町4番7号

TEL 072-620-9920

FAX 072-620-9921

駐車場は中央公園地下駐車場(有料)をご利用ください。



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この冊子は12,000部作成し、1部当たりの単価は15.18円です。